別紙様式

令和5年度　　学　校　評　価　自　己　評　価　表　　東広島市立河内小学校

経営理念				
		＜学校教育目標＞　「夢と志」をもち主体的に生きる児童の育成 ＜経営理念＞「 未来の社会人を育てる・地域を元気にする」学校を創る　〔合言葉・・・～和気・本気・根気・元気～ 〕 〇児童も教職員も地域・保護者も来るのが楽しい学校 〇自信をもって自分から行動し，支えあう子ども 〇目標を共有し，笑顔で子どもに寄り添う教職員		
中期経営目標		短期経営目標	評価項目（数値目標）	目標達成のための方策・具体的な取組み指標等（教職員の努力目標）
確かな学力	自分の考えを進んで表現する力を育成することで，確かな学力をつける。	基礎学力の向上	〇単元テストで80点以上（80%）	〇基礎・基本の定着の取組 ⑴百ます・コグトレ・家庭学習の実施 ⑵個別指導の充実 ⑶テスト結果の分析と指導
		単元を貫く問いに向けた，効果的な話し合い活動の充実	①自分の考えを人にわかりやすく伝えることのできる児童の割合（８０%） ②授業で課題の解決に向けて，自分で考え，自分から取り組んでいる児童の割合（８０%）	〇意欲をかき立てる問いの設定 ⑴単元を貫く問いの設定 ⑵個別の問いの設定 〇効果的な話し合い活動の充実 〇ICTの効果的な活用
豊かな心	思いやりの心や感動する心など豊かな心を育む。	童謡一人歌いを通して自己表現力の育成	〇一人歌いを通して人前で表現することに自信がついたと答える児童（85%）	〇意図的な場の設定 〇自己目標の設定と挑戦への指導 〇肯定的評価の継続 〇教育活動との関連付け
		東広島スタンダードの定着	〇「あいさつ」の質の向上小中一貫の取組である「あいさつ」レベル４以上の割合（８０%）	〇東広島スタンダード「あいさつ」の取組 （1）小中一貫した指導 あいさつのレベルの提示（レベル0～5まで） （2）児童会によるあいさつ運動の実施 （3）挨拶名人表彰
健やかな体	基本的生活習慣の定着や健康や安全について理解し，たくましい体をつくる。	メディア利用の適正化による基本的生活習慣の定着	〇週２日以上，２時間以上携帯電話・スマートフォン・ゲーム機を使用しない児童の割合（７５%）	〇メディアにかける時間の指導 ⑴小中学校で情報の共有 ⑵トラブル未然防止学習の実施 ⑶Stop７週間による取組 ⑷健康被害等の保健指導の充実 ⑸保護者への啓発
		体力の向上	〇体力テスト「シャトルラン」 ２回目が1回目を上回る割合（８５%）	〇年間を通して朝マラソン，縄跳びの実施 〇授業での運動の工夫
信頼される学校	教職員一人一人の働き方に対する意識の醸成を図り，生徒と向き合う時間を確保する。	コミュニティスクールの推進	〇ふるさとのよさがわかる児童（９５%）	〇地域課題の発見と地域貢献 ⑴地域学習の充実・地域行事への参画 （地域人材を活用した地域探究と情報発信） ⑵小中連携による系統的な学び ⑶学校運営協議会における情報共有 ⑷コミュニティスクールだよりの発行（月1回）
		働き方改革の推進	〇自分が掲げた目標に向かって仕事ができていると感じる教職員の割合（８０%）	〇業務改善，勤務時間外の在校時間の縮減 ⑴ 業務内容や行事の見直しによる児童と向き合う時間の確保 ⑵チーム力の向上（熟議による同僚性の構築） ⑶ICTを活用した効率的な業務の推進 （管理職との対話による業務改善意欲の高揚） ⑷自己の定時退校の励行とワークライフバランスの促進

A･･･100≦（目標達成）　B･･･80≦（ほぼ達成）　C･･･60≦（もう少し）　D･･･60＞（できていない）　達成度＝達成値／目標値